

降誕節第6主日礼拝

2024年2月4日 午前10時30分

司 式 細井伝道師
配 餐 配餐奉仕者
奏 楽 奏楽奉仕者

前 奏		奏楽者
招 詞		司式者
頌 栄	真理は主イエス・キリスト	
交 読	詩編 52編	一 同
聖 書	ヨハネの手紙 一 第4章16節後半	(新) p.446
祈 禱	(追憶日)	司式者
讃美歌	讃美歌475番	一 同
使徒信条		一 同
讃美歌	21-60番	一 同
説 教	「神は愛です」	牧 師
聖餐式		牧 師
讃美歌	21-78番	一 同
献 金	困難にある人々への連帯を祈りつつ	
感 謝		献金奉仕者
主の祈	21-93番(5-A)	一 同
讃美歌	21-91番	一 同
祝 禱		牧 師
後 奏	(黙 禱)	奏楽者

【2023年度年間聖句】

見よ、新しいことをわたしは行う。今や、それは芽生えている。(イザヤ 43章19節a)

【今週の祈り】

- ・能登半島地震の被災者・被災教会のために。
- ・病や困難の中にある友のために。
- ・南房教会と梁在哲(ヤンジェ Chol) 牧師のために。

【本日の集会】

- ・ 9:40-10:20 教会養育(担当:三原牧師)
- ・ 10:20-10:30 礼拝準備祈禱会
- ・ 10:30-11:45 主日礼拝
(追憶日)讃美歌475,新生釜石の歌
- ・ 11:45-12:00 讃美歌練習(担当:奏楽奉仕者)
- ・ 12:00- お茶の会。どなたでもどうぞ!

【今週の集会】

- ・聖研祈禱会 2月8日(木) 10:30-11:30
II コリント8章1~15節 (新)p.327

【次主日の案内】

- ・降誕節第7主日礼拝 2月11日 10:30-11:30
- 司 式 : 細井 宏一伝道師
- 交 読 : 詩編 53編
- 聖 書 : IIIヨハネの手紙13~15節(新)p.449
- 説 教 : 「あなたに平和があるように」牧師
- 献 金 : 献金奉仕者
- 奏 楽 : 奏楽奉仕者
- 讃美歌 : 21-58(み言葉をください)
21-60(どんなに小さい小鳥でも)
21-416(神の民は)

礼拝後、讃美歌練習(担当:奏楽奉仕者)
2月役員会 「お茶の会」後、12:00~

科学とキリスト教 - 「二者択一」ではなく「二者選択」による相補完 -

教会員の方々の多くは、会社勤めをしているサラリーマンだろう。では、会社は活動の目的を何に置いているのだろうか？ その点について、哲学者でビジネス倫理の研究で知られるフリーマンは、その目的を、「社会的責任を果たし、ステークホルダーの利益に資することだ」と述べている。他方、著名な経済学者フリードマンは、「企業はストックホルダー(株主)のもので、経営者は株主のために経営すべきだ」と主張している。企業活動の目的の両極に見えるこれら2つの考え方は、見る角度としての対象のウェイトの置き方の違いに過ぎない。従って、両者の何れかではなく、双方の考え方を相補完的に取り入れることによって、企業活動の目的を明らかにし、企業経営を総合的に正しく捉えることが出来ると言えよう。翻って、科学とキリスト教についても、両者は対立するポジションにあるように考えられることが多い。しかし実は、相補完的なものとして両者を捉えて駆使し、人間が生きる本当の目的を明らかにすることが、神が求めておられる重要なことなのだ。なぜなら、**科学もキリスト教信仰も**、何れも神が人間に与えて下さった「**恵みであり良きもの**」なのだから。

■ 集会報告

- 【教会養育】 1月28日(日) 男2、女4、計 6名
- 【主日礼拝】 1月28日(日) 男6、女10、計16名
- 【聖研祈禱会】 2月 1日(木) 男1、女2、計 3名

■ 献金報告

- 【礼拝献金】 1月28日(日) 14,500円
- 【特別献金】 小田原教会様 (クリスマス問安献金)

◎ 当伝道所は、教会内外からの多くの方々の尊い献金によって支えられています。心より感謝申し上げます。

○礼拝前は静かに心を整えましょう。

○聖書にあらかじめ目を通しましょう。

○祈禱中、礼拝堂への入場は待ちましょう。

○礼拝後は、交わりの時を。